



# まつやま 市議会だより

2013 No. 302 平成25年8月15日

編集・発行／松山市議会 ☎(089)948-6652 ホームページアドレス <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/kakukaichiran/shigikai/shigikai.html>

## 平成25年 第2回定例会

平成25年度6月補正予算  
21億4233万7千円を

原案可決

平成25年第2回定例会を、6月6日から22日間にわたり開催し、6月27日に閉会しました。

開会日には、市長が予算案等の提案理由の説明を行い、6月12・13・14・17日には13人の議員が一般質問を行い、提出された議案及び市政全般にわたり活発な議論を行いました。ついで、18・19・20日には6常任委員会を開催し、本会議で付託された議案や請願などについて、審査を行いました。

その結果、議案15件いずれもが原案のとおり可決あるいは同意されました。

また、承認2件は承認、意見書案3件のうち1件は原案のとおり可決し2件は否決、決議案1件は原案のとおり可決しました。また、請願5件については、いずれも閉会中も継続して審査することとなりました。

なお、詳しい内容については「議案等議員別表決結果一覧表」(4・5面)に掲載しています。



議長は、引き続き寺井克之氏(写真奥)が務め、副議長は清水宣郎氏(写真手前)が就任



副議長 清水 宣郎

### 副議長就任に寄せて

このたび栄誉ある第97代松山市議会副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄に存じますとともに、その職責の重さを改めて痛感いたしました。

近年の地方分権への流れの中で地方議会における役割や責任はますます大きくなってまいります。本市議会では、この流れを踏まえ、地域の自立性や自主性を高めることが重要であるとの考えのもと、議会制度のあり方や開かれた議会づくりなど、公正かつ円滑な議会運営と議会の活性化、議会改革を進めてまいります。また、二元代表制の一翼を担う市議会は、市民全体を代表する機関として市政運営への監視及び評価機能の役割を十分に果たし、政策立案や提言を通じて、市民生活や福祉の向上など、市政の充実、発展に全力で取り組んでいかなければならないと考えております。まちづくりの主役は、市民の皆様であることを第一に考え、その声を行政に反映させることともに、不言実行の精神で邁進していく所存でございます。

私自身、微力ではございますが、本市のさらなる発展と市民福祉の向上に、一生懸命努めて参りたいと存じます。市民の皆様には、今まで以上に「ご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

## 可決された主な議案

### 予算

本会議の審議を経て原案可決された6月補正予算の主な事業は次のとおりです。

#### 災害用物資資機材の整備

東日本大震災の初動時に有効であった、高齢者や障がい者といった災害時要援護者の避難対策に活用する「折り畳みリヤカー」や停電時に必要とされる「発電機」を市内の主要な避難所に配備することで、近い将来発生が予想される南海地震等に備えます。

#### 栄養教諭を中核とした食育の推進

学校栄養教諭等による授業への参画や個別指導を通じて食育をすすめる中、より一層の充実を図るため、推進地域において学校・家庭・地域が一体となった食育活動を検討します。

#### 若年者の人材育成と確保の支援

40歳未満の未就職者を有期雇用し、基礎研修と様々な業種の職業実習を組み合わせ、就職に直結する実践的な研修を行うことで、職業適性を判断し、就職に繋がります。

#### 松山空港LCC新規就航への支援

中四国初となる「松山ー成田間」国内線LCC就航に際して、就航に必要な関連施設整備等について支援を行います。

#### 公立保育所仮設園舎の設置(待機児童特別対策)

市内南部及び西部地域では前年に比べ待機児童が大きく増えていることから、応急的な対応として味生保育園とつばき保育園の園庭に仮設園舎を設置します。

#### 特定地域再生計画策定事業

道後温泉地域のエネルギーの使用量調査や温泉熱を利用した事業可能性調査等を行い、環境で地域を活性化することを目的とした特定地域再生計画を策定します。

### 意見書

#### 一般用医薬品販売制度に関する意見書について

一般用医薬品のインターネット販売については、消費者の安全を確保するため、医薬品のリスクに応じて薬剤師等が情報提供やアドバイスをを行い、安全性が確保されない商品や違法ドラッグを販売している悪質業者に対し監視指導・取締が迅速かつ的確に行えるよう、国が主体となった処置を講ずることを強く要望する。

### 決議

#### 議長辞職勧告決議

今定例会は、松山市議会の長年の歴史と慣習により、正副議長の交代を図る、もしくは信任を問う議会であるにもかかわらず、議長は市議会の歴史と慣習を顧みなかった。また、議事等を整理する責務があるにもかかわらず、そうした努力を行っていなかった。よって松山市議会議長の職を務めるに値しないことが明らかであるため、円滑で公平な議会運営をするために、松山市議会は、寺井克之議長の議長の職を辞することを勧告する。